

「共謀罪」法の廃止に向け、闘い抜こう!



安倍政権は、特定秘密保護法に続き、「共謀罪」法案について、多くの懸念や疑問を残したまま、委員会の審議を打ち切り、可決・成立しました。国労東日本本部は、安倍政権の暴挙に強く抗議し、「共謀罪」法の廃止に向け、闘い抜きます。

今号は、各地方・地区本部組織部長会議、第29回国労東日本電気職場交流会、郡山駅連合分会・加入歓迎会、JESS社員交流会の報告とします。

安倍政権は、国会周辺に集った民主主義の危機を憂う多くの国民の『共謀罪』反対の声に耳を傾けることなく、「共謀罪」法案について、参議院法務委員会での審議を打ち切り、6月15日午前8時前、参議院本会議で強引に可決・成立をしました。

「共謀罪」に関する様々な懸念や疑問は、何ら解消されないどころか深まるばかりにもかかわらず、法案に強く反対する国内外の広範な世論に背を向け、森友・加計両学園をめぐる重大疑惑に蓋をするように衆参両院で強行採決を重ねた安倍政権の暴走は、憲政史上に拭い難い汚点を残しました。特定秘密保護法、集団的自衛権の行使を認めた「戦争法」に続き、憲法の基本原則を曲げる重大法案をまたも数の暴力で押し通しました。

特定秘密保護法によって国に不都合な情報の隠蔽で国民の知る権利を侵し、「戦争法」で憲法9条をねじ曲げて自衛隊による海外任務を拡大させ、今度は「共謀罪」法によって捜査当局の権限をなし崩しに拡大し、国



(組合員の購読料は組合費に含まれます)

港区新橋5-15-5 交通ビル
国労東日本本部
発行責任者 菊池忠志
編集責任者 樋口孝重

No. 793 定価 20円
2017年 6月30日

つなげよう
(わざ) (こころ)
技術と魂と
運動を

QRコードからでも閲覧できます
<http://www.e-nru.com/>

各地方・地区本部 6/17 組織部長会議

国労東日本本部は6月17日に各地方・地区本部組織部長会議を東京地本において開催しました。会議は伊藤業務部長の司会で始まり、菊池委員



民を徹底的に監視しようと目論んでいます。そして一連の策動の先には、2020年までの憲法9条の改悪が視野に入っていることは疑いようもなく、日本をこれまでもとは全く違う息苦しい社会へと変質させようとしています。歴史に学ぶことなく暴挙を繰り返す安倍政権を断じて許すことはできません。

者会議で提起し、組織拡大へ職場・分会で出来る具体的な行動を考え、実行に移すことを目的に全分会オルグを取り組んだ。2月に組織対策会議、3月に新採対策会議を開催。加入を訴える提起をし、職場配属の社会人・プロパーにオルグをした。今後は青年部交流会、施策検証交流会を開催し、継続した取り組みを強化する、「信州ロジ、北陸ロジとの組織対策交流会を通じて相互に交流をしている」、「JESSで営業職場交流会を開催し、若いプロパー社員も参加して学習交流を深めてきた。JESS職場で36協定の代表選に、国労のエルダー組合員が立候補し、選挙戦を闘っている」と報告がありました。

国労東日本本部は、一日も早い「共謀罪」法の廃止と、民主主義を踏みしめる安倍政権の打倒に向け、最後まで闘い抜きます。

武田組織部長から①組織の現状について、②この間の取り組みについて、③一括和解以降の状況の変化について、④今後の取り組みについて、提起があり、全体討論に入りました。

最後に武田組織部長が「新採対策については情報を掴み、加入に向けて努力している。昨年、加入があった分会の取り組みに学び、今後も全分会オルグを組織拡大のきっかけにしてほしい」とまとめ、閉会しました。



第29回 電気職場交流会

6月4日～5日

国労東日本本部電気協議会は、第29回国労東日本電気職場交流会を6月4日～5日に、群馬県水上の去来荘で開催し、全地方の職場から67名が参加しました。

初日の全体集会は井上副議長の司会で開会し、地元高崎地本の諏訪執行委員から「大量退職時代を迎え、補充が無く夜勤が増大。会社は大量退職の流れで人員やコスト削減をし、システム合理化も推し進めて来る。組合

として会社施策と対決して配属による環境の変化。図面や設管精度向上の一方的な業務指示等で現場は振り回されている。この状況を改善として、申21号を提出した。この交流会で分科要求を含め議論していきたい。また、労働条件、安全、技術継承を若手に引き継ぐためにも、国労の存在感を出して、もう一つの柱の組織拡大へと展開したい」と提起がされました。

その後、分科毎に別れの交流に入り、それぞれの分科要求へ向けて議論を行いました。二日目の分科会では、十分な時間が確保できない中「各分科長の努力で、分科要求についても出来上がった」と報告がされ、その後、全体集会を行い、高橋議長から「二日間の議論で地方の事情等も出され、基本要求や分科要求についても議論の報告を踏まえて申21号の交渉に臨んでいきたい」と集約報告がされました。

高橋議長より、今交流会の意義と課題が提起され、「メンテ施策は安全や技術継承に大きな影響を及ぼし、重大事故の多発で現場では事故の度に緊急点検を実施。そして標準数すら守られない要員事情で、慢性的な超勤実態や要員不足。女性社員

配属による環境の変化。図面や設管精度向上の一方的な業務指示等で現場は振り回されている。この状況を改善として、申21号を提出した。この交流会で分科要求を含め議論していきたい。また、労働条件、安全、技術継承を若手に引き継ぐためにも、国労の存在感を出して、もう一つの柱の組織拡大へと展開したい」と提起がされました。

仙台地本 5/17 郡山駅連合分会 加入歓迎会

分会大会を上回る 仲間の結集で!!



5月17日、福島県郡山市において、4月25日付で国労加入した「古川秀哉氏歓迎会」が、郡山駅連合分会（仙台地本・福島県支部）の主催で開催されました。

歓迎会は、小椋分会書記長の進行で始まり、千葉分会長の挨拶の後、東日本本部、仙台地本、福島支部、全交運共済仙台事業部からの祝辞を受けました。

今回加入した古川さんは、郡山工場で入社。当時は国労組合員でしたが、その後戻って国労から離れたものの、現在、江ノ島電鉄労組事務所で「関東直下型地震に備えた対応、津波での避難誘導」の取り組みを学習。検車区に移り、江ノ島の電車検修職場を見学し、区長から避難訓練の説明と避難場所の小学校まで実地歩行体験を行いました。



歓迎の宴は、地本からの記念品の贈呈、分会長曰く「分会大会よりも集まった」(?!?)という、仲間たちからの歓迎の言葉などで盛り上がり、「年齢は古川さんが上ですが、自分の方が先に国労に加入したので、分会では自分が先輩(笑)」と、豪た!

語する二ノ宮さんの団結、美酒に酔いしれながらも、引き続きの奮闘を誓い合いました!

JESS社員交流会 6/6開催!

国労東日本本部は6月6日、ジェイアール東日本ステーションサービス労働組合（JESS・U）と合同で、恒例となった「JESS社員交流会」を、江ノ島で開催しました。江ノ電労組の協力を得

その後、江ノ島のレストランで食事をしながら交流会を行いました。今後交流を深め、賃金改善をはじめ、職場の



アフラック 最新のがん保険、新登場。

通院・入院・抗がん剤・診断一時金

NEW/ 新 生きるための がん保険 Days

NEW/ 女性特有のがんにも 手厚い 新 生きるための がん保険 Days

はじめてダック

アフラック (アメリカンファミリー生命保険会社) 東京第二法人営業部 〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル1F Tel.03-3344-1429 Fax.03-3344-4036

アベニール株式会社 TEL 03-3437-6810 FAX 03-3437-6822 〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F